

Exchange Program

派遣者：伊藤洋一

訪問先：Inter University Centre for Astronomy and Astrophysics, Pune, India

期間：2008年12月26日ー2009年1月1日

こちら側担当者：伊藤洋一

相手側担当者： Ranjan Gupta

目的：大学連合としての運営方法を視察する

内容：

インド天文学大学連合機関(IUCAA)に行き、所有する望遠鏡で観測を行うとともに、その運用形態を視察した。大学連合はCPSの目的とする形態の一つであり、IUCAAは大学連合組織として、すでに10年以上の実績を有している。視察により以下のことがわかった。

A. IUCAAには常に、インド国内の大学の研究者が10人以上滞在している。その魅力は、ソフト的なサポートはもちろんであるが、大型天体望遠鏡やクラスターコンピューターなどの魅力的なハードウェアが揃っているところにあるようである。

B. ただし、望遠鏡は2年前に稼働を始めたばかりで、そのオペレーションには更なる洗練が必要であろう。

特に、望遠鏡のオペレーションについてはいくつかの助言を与えてきたので、その後の進展を見るためにも、2009年度にも訪問したい。